

電子申請システム操作手引（基金用）

交付申請書及び交付請求書の作成、送信・提出

- ・交付申請書と交付請求書を作成し、部局担当者又は所属研究機関担当者に送信・提出します。
- ・こまめに一時保存を行ってください。
(応募に比べ、電子申請システムに入力する必要がある項目が多いので、特に注意してください。) (通常60分以上何もボタン操作を行わなかつた場合、セッションタイムアウトしてしまい、入力した情報が消えてしまうことがあります。)

2. 操作方法

以下の画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

2.1. ログイン

電子申請システムを利用して交付申請するためには、まず府省共通研究開発管理システム（以下「e-Rad」という。）のID・パスワードを取得する必要があります。所属している研究機関の事務局等に連絡し、e-RadのID・パスワードを取得してください。

ご注意

- ※ 交付申請者が本システムの画面上でID・パスワードを取得することはできません。
- ※ 既にID・パスワードを取得している場合は、再度取得する必要はありません。

2.1.1 電子申請システム（交付申請手続き）へログイン

- ① Webブラウザを起動し、日本学術振興会の電子申請のご案内サイト（<http://www-shinsei.jsps.go.jp/>）を表示し、「科学研究費助成事業」をクリックします



ご注意

- ※掲載しているポータルサイトの画面は、例示です。隨時変更されます。

② 「科学研究費助成事業のトップページ」画面が表示されます。[研究者向けページ]をクリックします。



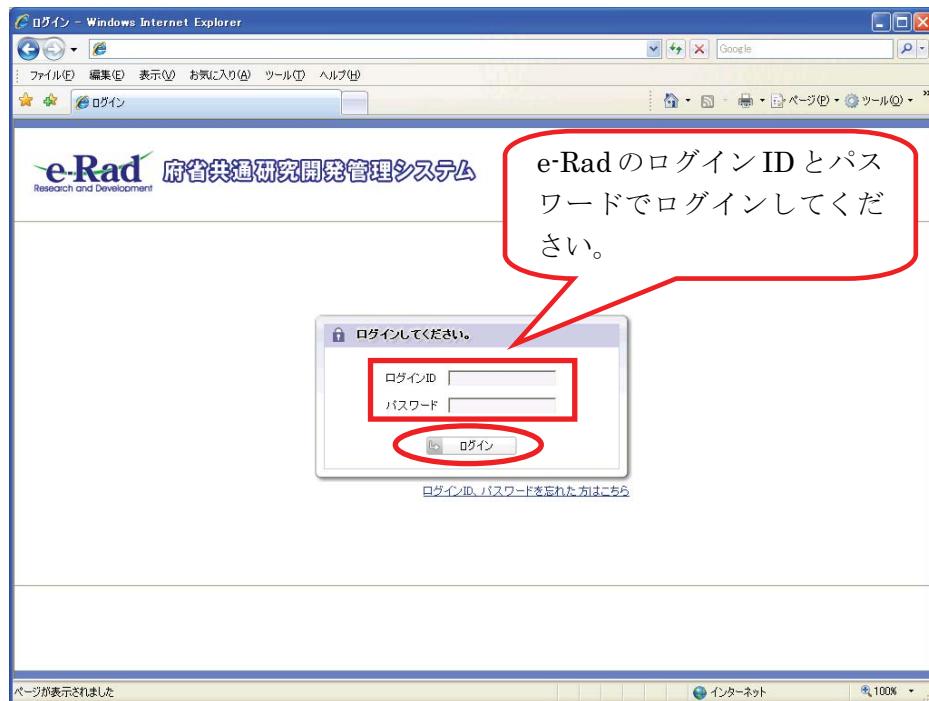
③ e-Rad の「研究者向けページ」画面が表示されます。[e-Rad へのログイン] をクリックします。



ご注意

- ※ 「研究者ログイン」画面以降は、SSL 接続 (https) を使用しますので、SSL (https) 通信が可能な環境である必要があります。
- ※ e-Rad を利用するには、Web ブラウザの JavaScript および Cookie が有効になっている必要があります。
- ※ Web ブラウザの設定の確認方法、設定内容については、e-Rad のポータルサイトでご確認ください。

- ④ 「研究者ログイン」画面が表示されます。「ログイン ID」、「パスワード」を入力し、[ログイン] をクリックします。



- ⑤ 入力が正しく認証されると、「研究者向けポータル」画面が表示されます。

グループポータル

パーソナル通知

削除	日付	カテゴリ	内容
削除	20XX/XX/XX	通知	パーソナル通知4
削除	20XX/XX/XX	通知	パーソナル通知3
削除	20XX/XX/XX	通知	パーソナル通知2
削除	20XX/XX/XX	通知	パーソナル通知1

連携システムへのリンク

科研費電子申請システム
研究費の応募、交付申請はこちら →

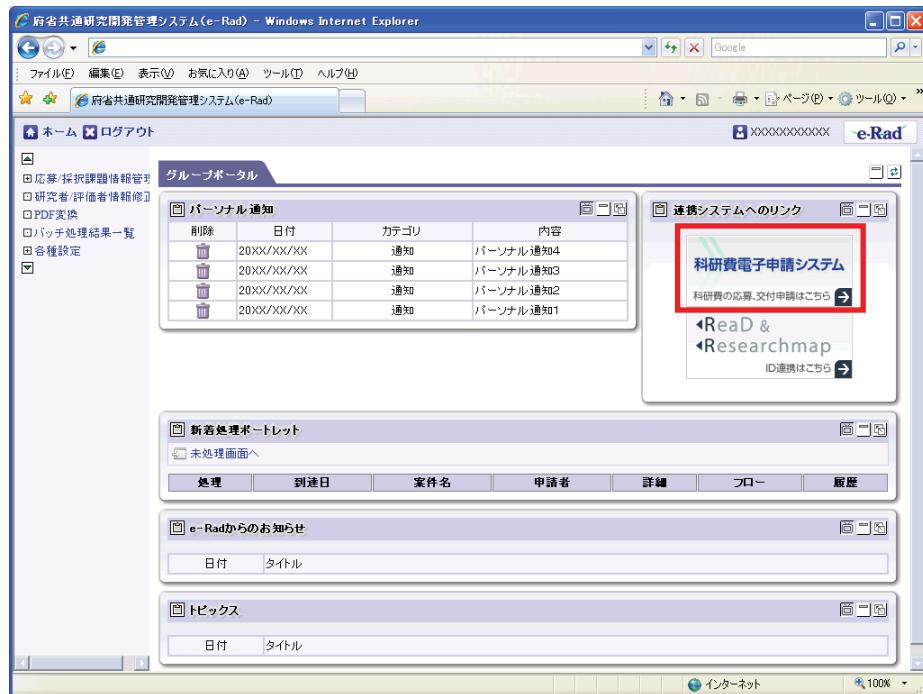
Read & Researchmap
ID連携はこちら →

新着処理ポートレット

e-Radからのお知らせ

トピックス

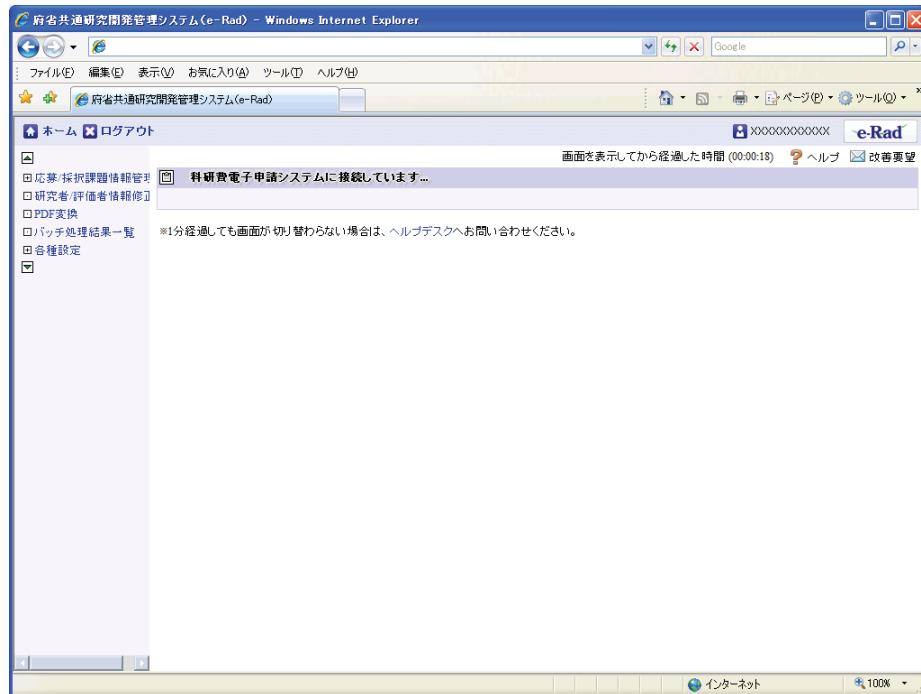
⑥ 「研究者向けポータル」画面で、[科研費電子申請システム]をクリックします。



注意

※ e-Rad にて操作者が所属する研究機関が科研費指定研究機関として登録されていない場合、または操作者が e-Rad の研究者所属情報で「科研費応募資格あり」と登録されていない場合は、[科研費電子申請システム]へのリンクが無効になります。

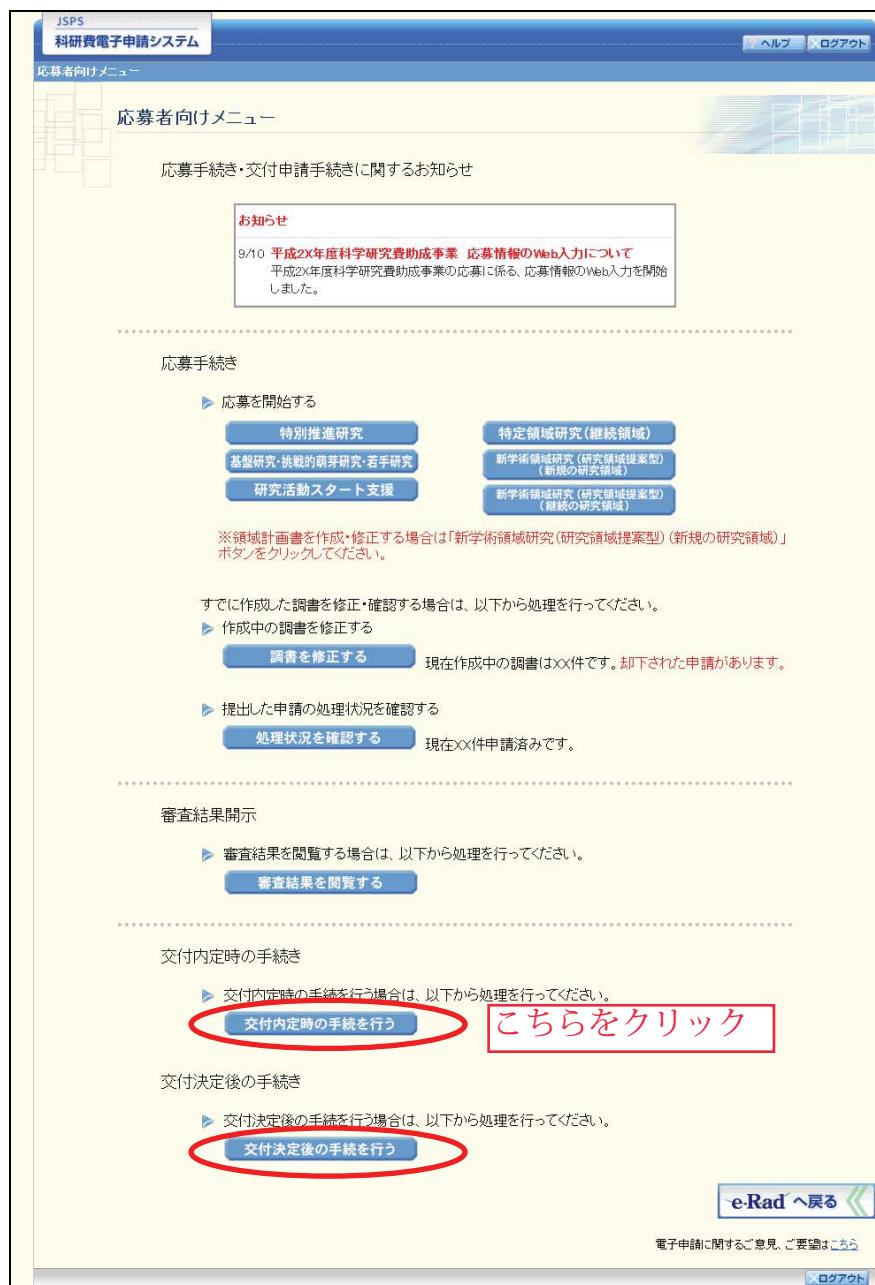
- ⑦ 「科研費電子申請システムに接続しています」と画面が表示されますが、自動的に「応募者向けメニュー」画面に遷移します。



ご注意

- ※ 研究者情報が、e-Rad に登録された後約 10 分は、科研費電子申請システム応募者向けメニューが表示されずに、「接続エラー」となる場合がありますので、しばらくたってから、再度操作を行なってください。30 分以上経過しても科研費電子申請システム応募者向けメニューが表示されない場合には、e-Rad ヘルプデスク（連絡先：0120-066-877）に問合せ下さい。
- ※ e-Rad ヘルプデスクの受付時間は下記となります。
受付時間 9：00～18：00
(土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く)

- ⑧ 「応募者向けメニュー」画面が表示されます。「応募者向けメニュー」画面で、[交付内定時の手続を行う]、[交付決定後の手続を行う]をクリックします。



- ⑨ 「接続しています」画面が表示されますが自動的に「申請者向けメニュー」画面に遷移します。



ご注意

- ※ 1分経過しても画面が切り替わらない場合は、コールセンター（連絡先：0120-556-739）へお問い合わせください。
- ※ コールセンターの受付時間は下記となります。
受付時間 9：30～17：30
(土曜日、日曜日、国民の祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）を除く)

- ⑩ 「申請者向けメニュー」画面が表示されます。



2.4. 交付申請情報の作成（学術研究助成基金助成金）（初年度）

2.4.1 交付申請に関する書類のダウンロード

- ① 「申請者向けメニュー」画面で、「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書」、「申請書類の作成の流れ」、「申請書記入例」を確認するために、[ダウンロード] をクリックします。



その他のボタン

[交付申請情報入力]	「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書」画面が表示されます。
[応募システムへ戻る]	応募システムの「応募者向けメニュー」画面へ遷移します。
[e-Rad へ戻る]	e-Rad の「研究者向けポータル」画面へ遷移します。

ご注意

※ ファイルのダウンロード方法は、「2.2.1 交付申請に関する書類のダウンロード」を参照してください。

2.4.2 交付申請情報の入力

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書、申請書類の作成の流れ、申請書記入例を確認後、交付申請情報を入力します。交付申請情報を入力するには、以下の手順に従います。

- ※ 一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトしてしまい、入力した情報が消えてしまう場合があります。本システムでは、60分以上のタイムアウト時間を設定していますが、ご利用環境により、更に短い時間でタイムアウトとなる場合があります。随時【一時保存】ボタンをクリックして情報を保存してください。セッションタイムアウトしてしまった場合には、以下のエラーメッセージが表示されます。
『ログインされていないか、またはセッションタイムアウトが発生しました。』
- ※ この場合には、「電子申請のご案内」ページの「よくあるご質問」を参照の上、再度ログインして操作をやりなおしてください。

- ① 「申請者向けメニュー」画面で、申請する課題の「状況」欄の「交付申請情報入力」をクリックします。

課題番号	区分	研究種目	研究課題名	学振受付期限	交付申請書			URL	状況
					科研費の使用にあたっての確認書	申請書類の作成の流れ	申請書記入例		
25012091	基金 (○)	平成24年度 基盤研究 ●●による□★□の研究	●●による□★□の研究	2013年1月31日				科学研究助成基金助成金	交付申請情報入力

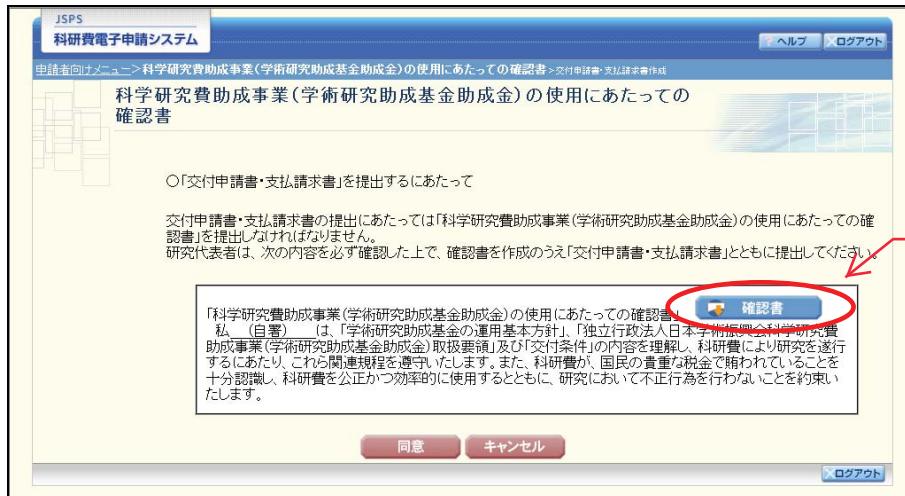
申請する課題の「状況」欄に「交付申請情報入力」が表示されていない場合には、状況を確認します。

研究課題情報の状況の意味	
所属研究機関処理中	日本学術振興会から内定通知され、所属研究機関により申請手続き処理が行われている状態です。
「交付申請情報入力」ボタン	所属研究機関により申請手続き処理が完了し、申請者が申請を開始できる状態です。ボタンをクリックすると「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書」画面に遷移します。
「課題状況の確認」ボタン	交付申請書等の作成を開始している状態です。ボタンをクリックすると「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に遷移します。
辞退	日本学術振興会から内定通知され、所属研究機関により辞退が行われている状態です。
留保	日本学術振興会から内定通知され、所属研究機関により留保が行われている状態です。

ご注意

※ [交付申請情報入力] ボタンが表示されていない場合には、所属する研究機関の事務局等へお問い合わせください。

- ② 「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書」画面が表示されます。「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書」をダウンロードすることができます。



その他のボタン

[同意]	「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面が表示されます。
[キャンセル]	「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

ご注意

- ※ ファイルのダウンロード方法は、「2.2.1 交付申請に関する書類のダウンロード」を参照してください。
- ※ 「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書」は、「申請者向けメニュー」画面でもダウンロードすることができます。

③ 「科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）の使用にあたっての確認書」を確認後、[同意] をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム

申請者向けメニュー>科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)の使用にあたっての確認書>交付申請書・支払請求書作成

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)の使用にあたっての確認書

○「交付申請書・支払請求書」を提出するにあたって

交付申請書・支払請求書の提出にあたっては「科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)の使用にあたっての確認書」を提出しなければなりません。
研究代表者は、次の内容を必ず確認した上で、確認書を作成のうえ「交付申請書・支払請求書」とともに提出してください。

「科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)の使用にあたっての確認書」
私（自署）（は、「学術研究助成基金の運用基本方針」、「独立行政法人日本学術振興会科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)取扱要領」及び「交付条件」の内容を理解し、科研費により研究を遂行するにあたり、これら関連規程を遵守いたします。また、科研費が、国民の貴重な税金で賄われていることを十分認識し、科研費を公正かつ効率的に使用するとともに、研究において不正行為を行わないことを約束いたします。）

確認書

同意 キャンセル ログアウト

④ 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。

JSPS
科研費電子申請システム

申請者向けメニュー>交付申請書・支払請求書作成>所属研究機関情報及び代表者情報等の確認>直接登録の登録情報の入力>主要な物品の登録>研究概要の登録>補助事業者の登録>支払請求書情報表示>処理中>交付申請書・支払請求書確認

所属研究機関情報及び代表者情報等の確認

<注意事項>

- 登録されている研究代表者の部局、職、氏名及び研究課題名に誤りがないかを確認してください。
- 表示された研究代表者の部局及び職が交付申請書作成時点の情報と異なる場合、正しい情報を修正してください。
- 誤りがない場合は[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- 入力中に、一定時間、ボタン操作をせずにいると、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。同時に[一時保存]ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内」ページのよくあるご質問をご参照下さい。
- 複数ウインドウ（複数タブ）を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。

平成XX年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)交付申請書

所属研究機関の本部の所在地及び名称	〒123-4567 東京都〇〇区〇〇2-5-1 (名称)〇〇大学 (職名)学長 (氏名)交付 一郎
所属研究機関の長の職名・氏名	(番号)123 △△部 (番号)20 教授
研究代表者の部局	(フリガナ)コワフ タロウ (漢字)交付 太郎
研究代表者の職	(フリガナ)コワフ タロウ (漢字)交付 太郎 (部局・職)〇〇課△△係長
研究代表者氏名	(氏名)経費 太郎
経費管理担当者・部局・職・氏名	(氏名)経費 太郎

研究代表者の情報は、e-Radの最新情報が表示されます。情報に誤りがある場合は、所属部局の科研費担当係に連絡し、e-Radの情報の修正依頼をしてください。また、部局名及び職名に正式名称が別にある場合（部局名が「875 学内共同利用施設等」となっていたり、職名が「その他」となっている場合等）、それぞれの入力欄に正式名称を入力してください。

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)（基盤研究(C)）について、次のとおり交付を申請します。なお、交付された助成金は、交付条件に従い適正に使用します。

研究課題名	●●による口★口★口の研究
補助事業期間	平成24年度～平成28年度

➡ 次へ進む 保存せずに戻る ログアウト

入力項目		
項目名	必須	内容
研究代表者の部局	部局名	表示されている部局名が異なる場合、部局の正式名称を入力します。
研究代表者の職	職名	表示されている職名が異なる場合、又は、職名コードが「25 (その他)」の場合、研究代表者の職名を入力します

他のボタン

[保存せずに戻る] 入力した交付申請情報を保存せずに、「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 画面上に*印のついている項目は必須項目ですので、必ず入力してください。
- ※ 未入力等エラーがある場合、各項目の上に赤字でエラーが表示され、エラーとなった項目の背景色がピンク色に変わります。エラー内容を確認して再入力してください。
- ※ 文字化けや別の文字として認識される場合があるため、JIS 第1水準及び第2水準以外の文字コードや特殊フォントは使用することができませんので、ご注意ください。
- ◎ 使用してはいけない文字の例
 - ・半角カナ
 - ・○数字（①、②、③・・・）
 - ・ローマ数字（I～Vの小文字を含む）
 - ・特殊文字
 - ・元号を全角一文字で表している文字（昭和など）
 - ・数量単位を全角一文字で表している文字（mmcmkmccm²など）
 - ・ハートなど
 - ・外字
 - ・その他「JIS X0208-1983」にない漢字（難しい漢字や旧字体など）
- ◎ 使用してもよい文字の例
 - ・半角の英数字・記号（!#\$%&’()¥@[]?A～z）
 - ・全角の漢字
 - ・全角のひらがな、カタカナ
 - ・全角のキーボード上に記されている記号や比較的一般的な記号（。・？「」○●○□@%#*\$+～<>）
- ※ 各入力項目には、入力可能な最大文字数が設定されています。入力しきれなかった場合には画面の指示に従って文字数を減らして入力してください。
- ※ 「部局」欄について、部局レベルの所属がない場合は名称欄には全角スペースを入力してください。
- ※ 「職」欄について、職名コードが「25（その他）」の場合は、必ず実際の職名を入力してください。

- ⑤ 「直接経費の費目別内訳の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。

直接経費の費目別内訳の入力

輔助事業期間全体の内定額

内定額	直接経費合計	4,400,000円
	間接経費合計	1,320,000円

【助成金額（交付予定額）】

年度別・費目別内訳	直接経費(円)					間接経費(円)
	内定額	物品費	旅費	人件費・謝金	その他	
平成24年度	2,200,000*	1200000*	300000*	200000*	500000	2,200,000 660,000
平成25年度	600,000*	350000*	100000*	0*	150000	600,000 180,000
平成26年度	500,000*	300000*	100000*	0*	100000	500,000 150,000
平成27年度	600,000*	350000*	100000*	0*	150000	600,000 180,000
平成28年度	500,000*	300000*	100000*	0*	100000	500,000 150,000
合計	4,400,000	2,500,000	700,000	200,000	1,000,000	4,400,000 1,320,000

※直接経費の合計が内定額の直接経費合計よりも少なくなる場合は、「減額の交付申請をする」にチェックを入れてください。
□減額の交付申請をする。

【請求額】

(交付決定の時期が前期(4月～9月)の研究課題の場合)
※直接経費の平成24年度請求額(a+b)が300万円未満の場合は全額前期分に計上し、300万円以上の場合は前期分(a)と後期分(b)を分けて入力してください。
(交付決定の時期が後期(10月～3月)の研究課題の場合)
※請求額は開わらず、全額を後期分に計上してください。

	直接経費(円)	間接経費(円)	合計(円)
平成24年度請求額(a+b)	2,200,000	660,000	2,860,000
うち前期分(4月～9月)請求額(a)	* 2200000	660,000	2,860,000
うち後期分(10月～3月)請求額(b)	* 0	0	0

操作ボタン

- ➡ 次へ進む
- 一つ戻る
- 一時保存
- 保存せずに戻る

入力項目		
項目名	必須	内容
直接経費の費目別内訳 物品費	○	直接経費の費目別内訳の物品費を入力します。 ※補助事業期間に応じた入力欄が自動的に設けられます。
旅費	○	直接経費の費目別内訳の旅費を入力します。 ※補助事業期間に応じた入力欄が自動的に設けられます。
人件費・謝金	○	直接経費の費目別内訳の人件費・謝金を入力します。 ※補助事業期間に応じた入力欄が自動的に設けられます。
その他	○	直接経費の費目別内訳のその他を入力します。 ※補助事業期間に応じた入力欄が自動的に設けられます。
減額の交付申請をする。		内定額より下回る合計額で交付申請を行う場合にチェックをします。

入力項目		
項目名	必須	内容
前期分請求額　直接経費の額	<input type="radio"/>	請求額の直接経費のうち、前期分に請求する金額を入力します。
後期分請求額　直接経費の額	<input type="radio"/>	請求額の直接経費のうち、後期分に請求する金額を入力します。

他のボタン	
[再計算]	直接経費の費目別内訳の合計や前期分・後期分の請求額の合計を表示します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した交付申請情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.5.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した交付申請情報を保存せずに、「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

ご注意

- ※ 直接経費の費目別内訳を入力後、[再計算] をクリックし、研究経費の合計額を確認してください。
- ※ 直接経費と間接経費の額は、所属研究機関事務担当者にご確認ください。
- ※ 「減額の交付申請をする。」は、内定額より下回る合計額で交付申請を行う場合にチェックします。
- ※ 交付決定の時期が前期（4月～9月）の場合、直接経費の初年度請求額が300万円未満の場合は全額前期分に計上し、300万円以上の場合は前期分と後期分に分けて入力してください。
- ※ 交付決定の時期が後期（10月～3月）の場合、請求額に関わらず、全額後期分に入力してください。

- ⑥ 「主要な物品の内訳の入力」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。2行以上、主要な物品を登録する場合は、[追加] をクリックして入力欄を表示し、入力します。使用しない物品欄は [削除] をクリックして入力欄を削除してください。

主要な物品の内訳の入力

<注意事項>

- 項目を入力して[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- 1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上のものを入力してください。
- 購入を予定する物品が「一式」、「1セット」等の購入単位となる場合は、「品名」欄において品名の後にその旨を付記するとともに、「一式」、「1セット」等の単位での購入数を「数量」欄に入力し、「価格(単価)」欄に入力してください。
- 共用設備を購入する場合は、当該補助事業で負担する額が50万円未満であっても、価格が50万円以上の場合には、当該設備について入力してください。この際、「数量・単価」欄には購入する設備の数量・単価を入力し、共用設備購入の負担額の欄には、「共用設備」のチェックボックスにチェックの上、当該補助事業で負担する額を入力してください。

品名	仕様 (製造会社名・型)	数量	単価(円)	金額 (円)	共用設備購入の負担額 (円)	納入予定期間
削除 ワクステーション	LVB 2007-TK/RN	1	1500000	1,500,000	<input checked="" type="checkbox"/> 共用設備 500000	平成 24 年 6 月
削除					<input type="checkbox"/> 共用設備	平成 年 月
+追加						

◆ 次へ進む 一つ前に戻る 一時保存 保存せずに戻る ログアウト

主要な物品費の内訳の入力 :
 1 1品又は1組若しくは1式の価格が50万円以上の物品（消耗品、備品の別は問わない）について記入してください。
 2 金額は円単位とし、消費税については、税込金額を記入してください。

入力項目		
項目名	必須	内容
品名		品名を入力します。
仕様（製造会社名・型）		仕様（製造会社名・型）を入力します。
数量		数量を入力します。
単価		単価を入力します。
共用設備購入の負担額		共用設備購入の負担額を入力する場合にチェックします。
共用設備		
共用設備購入の負担額		共用設備購入の負担額を入力します。
納入予定期間	年	リストボックスから納入予定期間の年を選択します。
	月	リストボックスから納入予定期間の月を選択します。

その他のボタン	
[追加]	物品の入力枠を1つ追加します。
[削除]	物品の入力枠を1つ削除します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した交付申請情報を保存して、一時的に作業を中断します。 再開するには、「2.5.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した交付申請情報を保存せずに、「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

⑦ 「研究概要の入力」画面で、入力項目に入力し、[次へ進む] をクリックします。

キーワード :
当該研究課題の研究内容をよく表していると思われるキーワードを1つ以上5つ以内で記入してください。その際、別表「キーワード一覧」に該当するキーワードがある場合にはそれを記入し、該当が無い場合には研究者独自のキーワード(英語でも構わない)を記入してください。

研究の目的 :
研究計画調書の記載内容に基づき、漠然としたものではなく、何をどこまで明らかにしようとしているのか具体的に記入してください(200字~300字程度)。
本欄は日本語で記入してください。

① 助成金の使用予定(購入する物品及びその購入時期等)を考慮の上、研究が実施し得るような研究実施計画を年度ごと記入してください。

② 複数の研究者により実施する研究計画については、研究計画を実施する際の各研究者相互の関係を明確に記入してください。

③ 相手方の同意・協力や社会的コンセンサスを必要とする研究課題については、相手方の同意等を得たうえで研究計画を実施することが分かるように記入してください。

④ 研究実施計画は、さきに提出した研究計画調書の研究計画の内容に基づき作成してください。なお、研究の目的を変えない範囲での変更を行うことは差し支えません。

⑤ 本欄は日本語で記入してください。

入力項目		
項目名	必須	内容
キーワード（1～5）	○	キーワードを1つ以上5つ以内で入力します。 [一覧] をクリックし、「キーワード一覧」画面の表示が可能です。
研究の目的	○	研究の目的を入力します。
研究実施計画	○	各年度の研究実施計画を入力します。 ※補助事業期間に応じた入力欄が自動的に設けられます。

他のボタン	
[一覧]	「キーワード一覧」画面を表示します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した交付申請情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.5.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した交付申請情報を保存せずに、「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

注意

- ※ 研究の目的、研究実施計画の最大文字数について
一時保存時には、「研究の目的」は800文字、「研究実施計画」は1800文字まで保存することができます。
[次へ進む] をクリックする時には、「研究の目的」は400文字（改行は5回まで入力可能）、「研究実施計画」は900文字（改行は5回まで入力可能）が上限となっていますので、それ以内の文字数に修正してから、[次へ進む] をクリックしてください。
- ※ 研究概要の入力画面において「研究の目的」欄、「研究実施計画」欄の入力文字数がカウントされますので、入力の目安としてください。
- ※ 改行は交付申請書PDFに反映されます。

⑧ 「補助事業者等の入力（交付申請書）」画面が表示されます。研究分担者の人数分【追加】をクリックして入力欄を表示し、入力します。**使用しない研究分担者欄は【削除】をクリックして削除してください。**入力が終了したら、[次へ進む]をクリックします。

表示順：
交付申請書を紙媒体に出力する際に、分担者の表示順を設定します。

研究分担者を外す：
自動表示されている研究組織から分担者を外したい場合はここにチェックを入れてください。

本人承諾済：
すべての分担者について、「本人承諾済」のチェックを入れてください。

補助事業期間全体を通じた役割分担を記入してください。
【研究代表者1人で行う研究の場合】
「研究全般」と記入してください。

補助事業期間全体を通じた直接経費を記入してください。

研究分担者がいる研究の場合
「実験」や「分析」等のみではなく各研究者の役割分担が具体的にわかるように記入してください。

研究分担者を外す場合、[削除]ボタンを押してください。

研究分担者を追加する場合は、[追加]ボタンを押してください。

項目名	表示されている情報に誤りがある場合は、入力欄に正しい情報を入力してください。また、部局名及び職名に正式名称が別にある場合（部局名が「875 学内共同利用施設等」や「899その他の研究科」となっていたり、職名が「その他」となっている場合等）は、それぞれの入力欄に正式名称を入力してください。		
研究代表	の役割分担等を入力します。 の直接経費を入力します。		
研究分担者	表示順	<input type="radio"/>	交付申請書に出力する研究分担者の順番を入力します。
	研究分担者を外す		研究分担者を研究分担者から外す場合にチェックします。
	本人承諾済	<input type="radio"/>	研究分担者本人の承諾済みの場合にチェックします。
	研究者番号	<input type="radio"/>	研究分担者の研究者番号を入力します。
	氏名(フリガナ)	<input type="radio"/>	研究分担者の氏名(フリガナ)を入力します。

入力項目		
項目名	必須	内容
氏名(漢字等)	<input type="radio"/>	研究分担者の氏名(漢字等)を入力します。
所属研究機関番号	<input type="radio"/>	研究分担者の所属研究機関番号を入力します。
部局番号	<input type="radio"/>	研究分担者の部局番号を入力します。
部局名		研究分担者の部局名が部局番号一覧の名称と一致しない場合、部局名を入力します。
職	<input type="radio"/>	リストボックスから研究分担者の職を選択します。
職名		研究分担者の職が「研究員」、「その他」の場合、職名を入力します。
補助事業期間全体を通じた役割分担等	<input type="radio"/>	研究分担者の補助事業期間全体を通じた役割分担等を入力します。 ただし、「研究分担者を外す」が選択されている研究分担者の場合、研究分担者を外す理由を入力します。
研究分担者を追加する理由	<input type="radio"/>	※研究分担者を追加した場合のみ 研究分担者を新規追加した理由を入力します。
補助事業期間全体を通じた直接経費		研究分担者の補助事業期間全体を通じた直接経費を入力します。

他のボタン	
[一覧(所属研究機関)]	「機関番号一覧」画面を表示します。
[一覧(部局)]	「所属部局番号一覧」画面を表示します。
[追加]	研究分担者の入力枠を1つ追加します。 ※研究種目が「若手研究」の場合は表示されません。
[削除]	研究分担者の入力枠を1つ削除します。 ※研究種目が「若手研究」の場合は表示されません。
[再計算]	補助事業者の合計、補助事業期間全体を通じた直接経費の合計をそれぞれの欄に表示します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した交付申請情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.5.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した交付申請情報を保存せずに、「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

注意

- ※ [追加] をクリックすると研究組織の最下段に入力欄が1行追加されますので、他の研究分担者と同様に必要事項を入力してください。
- ※ 研究種目が「若手研究」の場合、研究分担者が存在しないため、組織情報は研究代表者

のみ表示されます。研究分担者の[追加]、[削除]ボタンについても表示がされません。

※ 内定時の研究分担者を研究組織から外す場合は、「研究分担者を外す」にチェックを入れて、「補助事業期間全体を通じた役割分担等」欄に研究分担者を外す理由を入力してください。

※ 「研究分担者を追加する場合または、分担者を外す場合に記入してください。」

【分担者を追加する場合の記入例】

- ・研究計画上予定していなかった●●に関するシミュレーションが、研究環境の変化により研究遂行上必要となったため。

【分担者を外す場合の記入例】

- ・本年4月1日付で米国○○研究所へ異動することとなり、応募資格を喪失したため。

The screenshot shows the 'e-Rad Portable Research Grant Application System' interface. The main window displays a table of research organization members. A specific row for a collaborator is selected, and the 'Delete' button is highlighted with a red circle. A red arrow points from this button to a modal dialog box titled 'Windows Internet Explorer'. The dialog box contains a message in Japanese asking the user to input the reason for removing the collaborator from the research organization.

研究分担者を追加する場合、分担者から新たに研究分担者承諾書を取る必要があります。

- ・研究分担者が他機関の研究者の場合「様式F-11」を提出
- ・研究分担者が同一機関（新潟大学）の研究者の場合「様式F-12」を提出

下記ページよりダウンロードのうえ、交付申請書と一緒に提出してください。

【基金分の基盤研究（C）及び挑戦的萌芽研究】

http://www.jspbs.go.jp/j-grantsinaid/17_koufui/index.html

【注意】

※ 交付申請書に出力する研究分担者の順番を入れ替える場合は、「表示順」欄に「2」以降の任意の順番を指定してください。（表示順「1」は必ず研究代表者となります。）

表示順	研究分担者を外す	本人承諾済	区分	研究者番号 氏名	1.所属研究機関 1.1 2.部局 3.職種	補助事業期間全体を通じた役割分担等 (補助事業期間全体を通じた研究実施計画に対する分担事項等を具体的に記入すること)	補助事業期間全体を通じた直接経費 (研究者別内訳)(円)
1			研究代表者	(研究者番号)12345678 (フリガナ)タロウ・タロウ (漢字等)代表 太郎	1.(番号)12345 AAA大学 2.(番号)123 AA学部 3.(番号)20 教授	○○○○ *	* 2400000 円
2	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	研究分担者	(研究者番号)22345678 (フリガナ) (セイ)*ブンタン (メイ)*イチロウ (漢字等) (姓)*分担 (名)*一部	1.(番号)* 22345 BBB大学 2.(番号)* 123 BB学部 3.教授	○○○○ *	* 0 円
3	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	研究分担者	(研究者番号)* 62345678 (フリガナ) (セイ)*ブンタン (メイ)*ジロウ (漢字等) (姓)*分担 (名)*二郎	1.(番号)* 62345 CCC大学 2.(番号)* 623 CC学部 3.准教授	○○○○ *	* 2000000 円 [分担者を追加する理由] ■ ■ ■
助成金額(交付予定額) 直接経費合計 4,400,000 円 補助事業者合計 3 名 補助事業期間全体を通じた直接経費(研究者別内訳)合計 4,400,000 円 <input type="button" value="再計算"/>							
<input type="button" value="+追加"/>				<input type="button" value="◆ 次へ進む"/> <input type="button" value="一つ前に戻る"/> <input type="button" value="一時保存"/> <input type="button" value="保存せずに戻る"/>			
<input type="button" value="ログアウト"/>							

⑨ 「補助事業者等の入力（支払請求書）」画面が表示されます。入力項目に入力し、[次へ進む]をクリックします。

※ 研究種目が「若手研究」の場合、研究分担者が存在しないため、組織情報は研究代表者のみ表示されます。

本年度の役割分担等：
平成25年度の役割分担を記入してください。
【研究代表者1人で行う研究の場合】
「研究全般」と記入してください。

【研究分担者がいる研究の場合】
「実験」や「分析」等のみではなく各研究者の役割分担が具体的にわかるように記入してください。

平成25年度のエフォート及び直接
経費を記入してください。

入力項目

項目名	必須	内容
本年度の役割分担等	<input type="radio"/>	初年度の役割分担等を入力します。
本年度のエフォート (%)	<input type="radio"/>	初年度のエフォートを入力します。
本年度の直接経費	<input type="radio"/>	初年度の直接経費を入力します。

他のボタン

他のボタン	
[再計算]	直接経費の合計を表示します。
[一つ前に戻る]	一つ前の画面に戻ります。
[一時保存]	入力した交付申請情報を保存して、一時的に作業を中断します。再開するには、「2.5.3 再開」を参照してください。
[保存せずに戻る]	入力した交付申請情報を保存せずに、「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

⑩ 「支払請求書情報表示」画面が表示されます。表示内容を確認し、[次へ進む] をクリックします。

支払請求書情報表示

<注意事項>

- 「支払請求書」はすでに入力した「交付申請書」の情報をもとに作成されます。
- 表示されている支払請求書情報を確認してください。誤りがなければ[次へ進む]ボタンをクリックしてください。

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)支払請求書(平成XX年度)

機関番号	12345
所属研究機関	○○大学
部局	○○部
職	教授
研究代表者氏名	交付 太郎

さきに交付の決定の通知があった科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤研究(C))のうち平成XX年度分について、下記により概算払で支出してくださるようお願ひします。

課題番号	24123456
補助事業期間	平成XX年度～平成XX年度

平成XX年度請求額	直接経費の額	間接経費の額	合計
うち前期分(4月～9月)請求額	2,200,000円	660,000円	2,860,000円
うち後期分(10月～3月)請求額	0円	0円	0円

上記科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)の受領方を
研究機関名 ○○大学(学校法人xxxxxx)
研究機関代表者職 理事長
研究機関代表者氏名 交付 花子
に委任いたします。

[次へ進む] **[一つ前に戻る]**

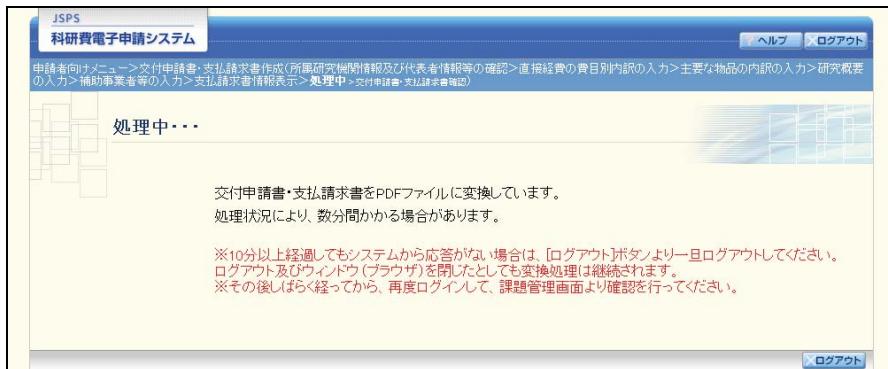
その他ボタン

[一つ前に戻る] 一つ前の画面に戻ります。

注意

- ※ 「支払請求書」はすでに入力した「交付申請書」の情報をもとに作成されます。
- ※ 表示されている支払請求書情報を確認してください。誤りがなければ[次へ進む]ボタンをクリックしてください。

⑪ エラーがない場合、交付申請書・支払請求書を PDF ファイルに変換します。

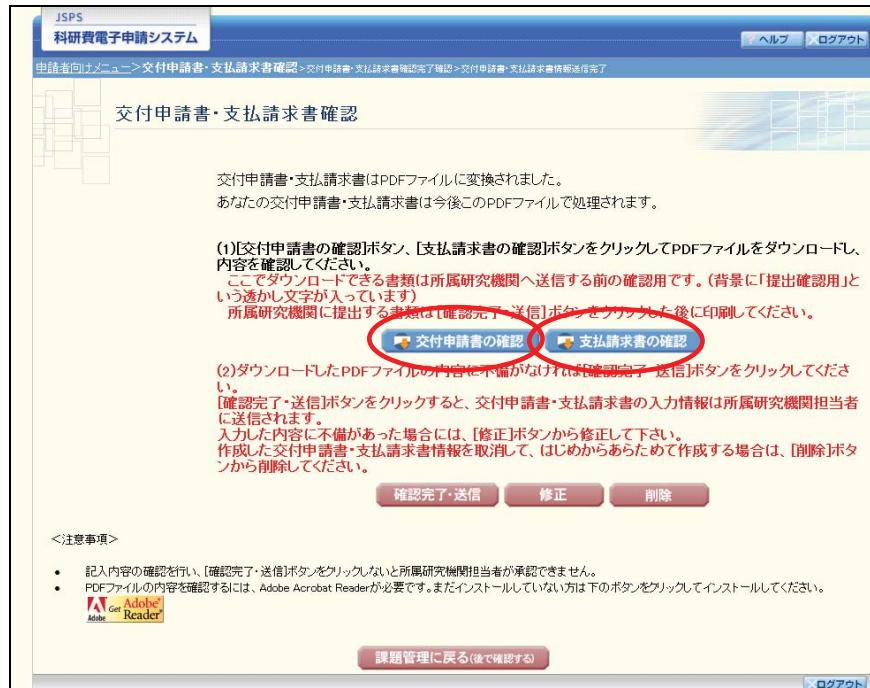


(処理中メッセージが表示されます。)

ご注意

- ※ 変換処理は、処理状況により数分かかる場合があります。
- ※ 10 分以上経過してもシステムから応答がない場合は、[ログアウト] ボタンをクリックし、一旦ログアウトしてください。ログアウト及びウィンドウ（ブラウザ）を閉じても変換処理は継続されます。
- ※ しばらく経ってから再度ログインし、「申請者向けメニュー」画面の「状況」欄の「課題状況の確認」をクリックして、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面より続きの作業を進めることができます。
- ※ 詳細な手順については、「2.5 処理状況確認・交付申請情報作成再開（学術研究助成基金助成金）」をご参照ください。

- ⑫ 「交付申請書・支払請求書確認」画面が表示されます。[交付申請書の確認] 及び [支払請求書の確認] をクリックして PDF ファイルに変換された交付申請書及び支払請求書の内容に不備がないか確認します。



ご注意

- ※ 交付申請書・支払請求書は PDF ファイル形式で保存されています。
PDF ファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Reader が必要です。
- ※ ファイルのダウンロード方法は、「2.2.1 交付申請に関する書類のダウンロード」を参照してください。
- ※ この段階でダウンロードした『交付申請書』『支払請求書』には、「提出確認用」という透かし文字が入っており、内容の確認をするための書類となります。
実際に提出する書類は、「交付申請書・支払請求書情報送信完了」画面よりダウンロードすることができます。

その他のボタン	
[確認完了・送信]	交付申請書・支払請求書の確認を完了し、送信を行うために、「交付申請書・支払請求書確認完了確認」画面を表示します。
[修正]	交付申請情報の修正を行うために、「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面を表示します。
[削除]	交付申請情報の削除を行うために、「交付申請情報削除確認」画面を表示します。
[課題管理に戻る (後で確認する)]	交付申請書・支払請求書の確認・提出をせずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面に戻ります。「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面で、[確認] をクリックすることで再度、確認・提出をすることができます。

- ⑬ 交付申請書・支払請求書の内容が表示されます。（PDF ファイル）

- ⑯ PDF ファイルの内容に不備がなければ [交付申請書・支払請求書確認] 画面で、[確認完了・送信] をクリックします。

交付申請書・支払請求書はPDFファイルに変換されました。
あなたの交付申請書・支払請求書は今後このPDFファイルで処理されます。

(1) [交付申請書の確認]ボタン、[支払請求書の確認]ボタンをクリックしてPDFファイルをダウンロードし、内容を確認してください。
ここでダウンロードできる書類は所属研究機関へ送信する前の確認用です。(背景に「提出確認用」という透かし文字が入っています)
所属研究機関に提出する書類は[確認完了・送信]ボタンをクリックした後に印刷してください。

(2) ダウンロードしたPDFファイルの内容に不備がなければ[確認完了・送信]ボタンをクリックしてください。
[確認完了・送信]ボタンをクリックすると、交付申請書・支払請求書の入力情報は所属研究機関担当者に送信されます。
入力した内容に不備があった場合には、[修正]ボタンから修正して下さい。
作成した交付申請書・支払請求書情報を取消して、はじめからあらためて作成する場合は、[削除]ボタンから削除してください。

確認完了・送信 **修正** **削除**

<注意事項>

- 記入内容の確認を行い、[確認完了・送信]ボタンをクリックしないと所属研究機関担当者が承認できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

課題管理に戻る(後で確認する)

「確認完了・送信」ボタンを押すと
入力内容の変更が出来なくなります。
「確認完了・送信」ボタンを押した後、修正する場合は、所属部局の科研費担当係に連絡してください。

ご注意

- ※ ダウンロードした交付申請書・支払請求書の PDF ファイルの内容に不備があった場合は、[修正] をクリックして [所属研究機関情報及び代表者情報等の確認] 画面に戻り、再度交付申請情報の入力をするか、[削除] をクリックして作成中の交付申請情報を削除します。
- ※ [確認完了・送信] をクリックしないと作成された交付申請書及び支払請求書を所属研究機関担当者（または部局担当者）が確認することができませんので、必ず [確認完了・送信] をクリックし確認を行ってください。

⑯ 「交付申請書・支払請求書確認完了確認」画面で、[OK] をクリックします。



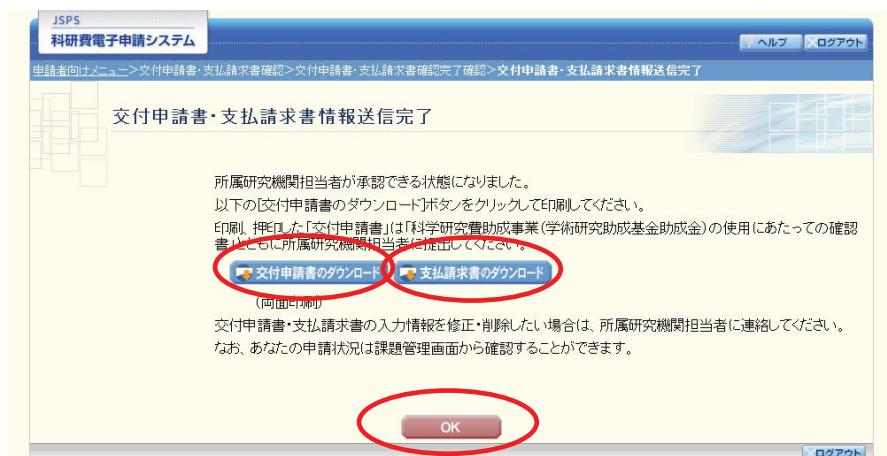
他のボタン

[キャンセル]	交付申請書・支払請求書の確認を完了せずに、「交付申請書・支払請求書確認」画面を表示します。
---------	---

ご注意

※ 交付申請書・支払請求書の入力情報を送信すると、修正・削除をすることができなくなります。

⑯ 「交付申請書・支払請求書情報送信完了」画面が表示されます。[交付申請書のダウンロード]、[支払請求書のダウンロード] をクリックし、提出した交付申請書と支払請求書を確認・保存・印刷した後 [OK] をクリックします。



ご注意

- ※ ファイルのダウンロード方法は、「2.2.1 交付申請に関する書類のダウンロード」を参照してください。
- ※ 交付申請書・支払請求書の入力情報を修正・削除したい場合は、所属研究機関担当者（または部局担当者）に連絡してください。

- ⑪ 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面が表示されます。「交付申請書」欄及び「支払請求書」欄が「所属研究機関受付中」となっていれば、電子申請システム上の作業は完了です。

年次	交付申請書 [D-2-1]		支払請求書 [F-4(初年度)、F-2]		実績状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]	
	提出状況	提出方法	提出状況	提出方法	提出状況	提出方法
平成20年度	所属研究機関受付中		所属研究機関受付中			
平成21年度						
平成22年度						
平成23年度						
平成24年度						

<注意事項>

- 作成の途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部局担当者（機関担当者）に提出した後、「却下（申請書類に不備があるため受けられない場合）」された申請者、一度作成した申請書を削除した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (D-2-1) 交付申請書 (D-4) 支払請求書
 - (F-2) 支払請求書
 - (F-6-1, F-7-1) 実績状況報告書
 - (F-6-2, F-7-2) 実績報告書
 - (F-3) 前倒し支払請求書
 - (F-9) 研究分担者変更承認申請書
 - (F-10) 研究分担者変更承認申請書
 - (F-13-2) 旅費支拂の休職又は育児休業の取得に伴う補助事業期間延長承認申請書、(F-14) 補助事業期間延長承認申請書
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受けられません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Acrobat Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。

[Get Adobe Reader](#)

[メニューに戻る](#) [ログアウト](#)

2.4.3 一時保存

交付申請情報の入力途中で入力内容を一時保存し、作業を中断することができます。

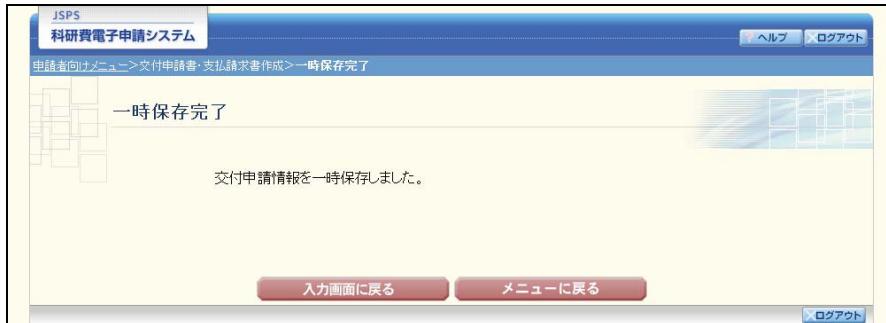
- ① 交付申請情報の入力途中の任意の画面で、[一時保存] をクリックします。

The screenshot shows the 'Direct Expenses by Item Input' screen. At the bottom, there is a row of buttons: 'Next Step' (次へ進む), 'Back One Step' (一つ前に戻る), a red-oval-highlighted 'Temporary Save' button (一時保存), 'Save Without Returning' (保存せずに戻る), and 'Logout' (ログアウト). The 'Temporary Save' button is the third button from the left.

ご注意

※ エラーがあると保存できないことがあります。その場合は、エラーの発生している項目を修正して保存してください。

② 「一時保存完了」画面が表示されます。



他のボタン

[入力画面に戻る] [一時保存] をクリックした画面に戻ります。

[メニューに戻る] 「申請者向けメニュー」画面に戻ります。

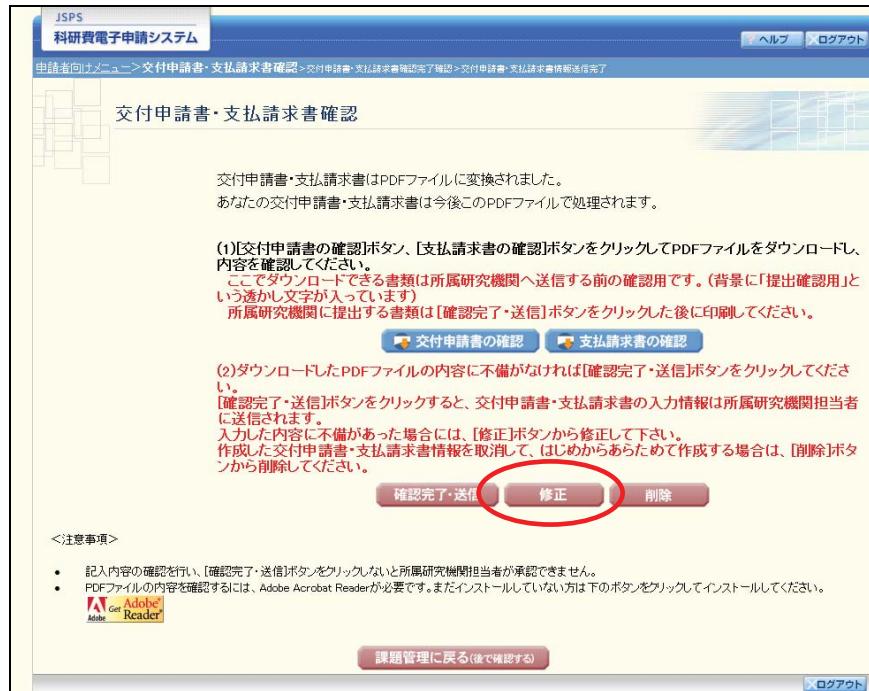
注意

※ 一時保存したデータは、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面から〔再開〕を選択して、作業を続けることができます。（「2.5.3 再開」を参照してください。）

2.4.4 修正（所属研究機関への送信前）

作成した交付申請書と支払請求書を修正するには、以下の手順に従います。

- ① 「交付申請書・支払請求書確認」画面で、[修正] をクリックします。



- ② 「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面が表示されます。「所属研究機関情報及び代表者情報等の確認」画面以降の操作の詳細は「2.4.2 交付申請情報の入力」を参照してください。

所属研究機関情報及び代表者情報等の確認

<注意事項>

- 登録されている研究代表者の部局、職、氏名及び研究課題名に誤りがないかを確認してください。
- 表示された研究代表者の部局及び職が交付申請書作成時点の情報と異なる場合、正しい情報を修正してください。
- 誤りがあれば[次へ進む]ボタンをクリックしてください。
- 入力中に、一定時間、ボタン操作をせずにおくと、セッションタイムアウトにより、入力した情報が保存されない場合があります。隙狭一時保存)ボタンをクリックして情報を保存して下さい。もし、セッションタイムアウトのエラーメッセージが出た場合は、「電子申請のご案内ページ」の「よくあるご質問」をご参照下さい。
- 複数ウィンドウ(複数タブ)を開いて利用すると、システムが正常に動作しない場合があります。複数ウィンドウでのご利用は控えてください。

平成XX年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)交付申請書

所属研究機関の本部の所在地及び名称	T123-4567 東京都〇〇区〇〇2-5-1 (名称)〇〇大学
所属研究機関の長の職名・氏名	(職名)学長 (氏名)交付 一郎
研究代表者の部局	(番号)123 △△部 (番号)20 教授
研究代表者の職	(フリガナ)コウフ タロウ (漢字)交付 太郎
研究代表者氏名	(部局・職)〇〇課△△係長
経費管理担当者・部局・職・氏名	(氏名)経費 太郎

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)(基盤研究(C))について、次のとおり交付を申請します。なお、交付された助成金は、交付条件に従い適正に使用します。

研究課題名	●●による口★口★口の研究
補助事業期間	平成24年度～平成28年度

▶ 次へ進む 保存せずに戻る

ログアウト

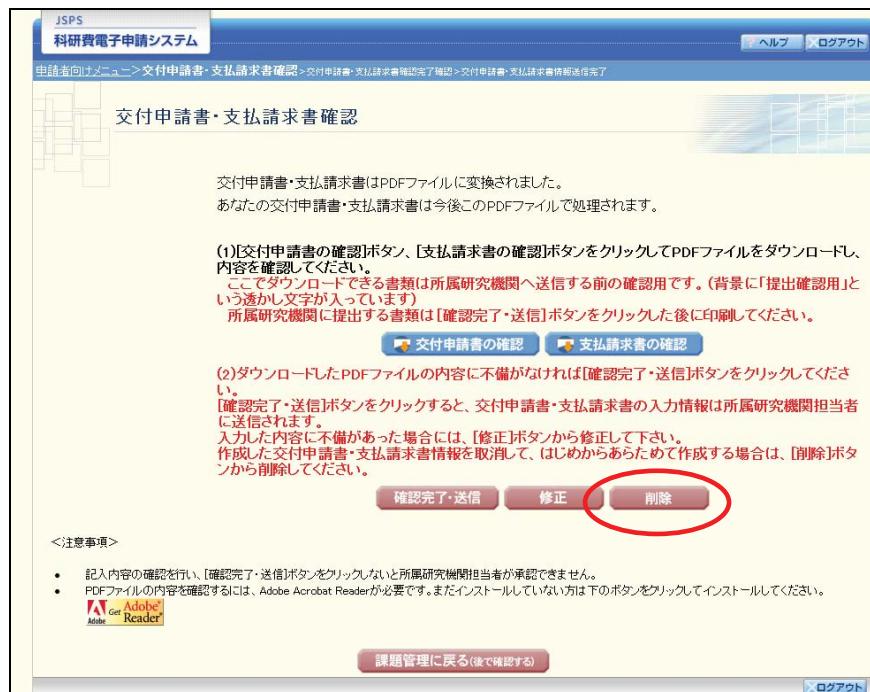
ご注意

* 修正後は、作成された交付申請書および支払請求書の PDF ファイルを確認して [確認完了・送信] をクリックしてください。

2.4.5 削除（所属研究機関への送信前）

作成した交付申請書と支払請求書を削除するには、以下の手順に従います。

- 「交付申請書・支払請求書確認」画面で、[削除] をクリックします。



- 「交付申請情報削除確認」画面が表示されます。[削除] をクリックし、交付申請データを削除します。



ご注意

※ 削除された交付申請情報は、修正・確認ができなくなります。

再度申請を行う場合は、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面から [入力] を選択して、新規で交付申請情報を作成してください。

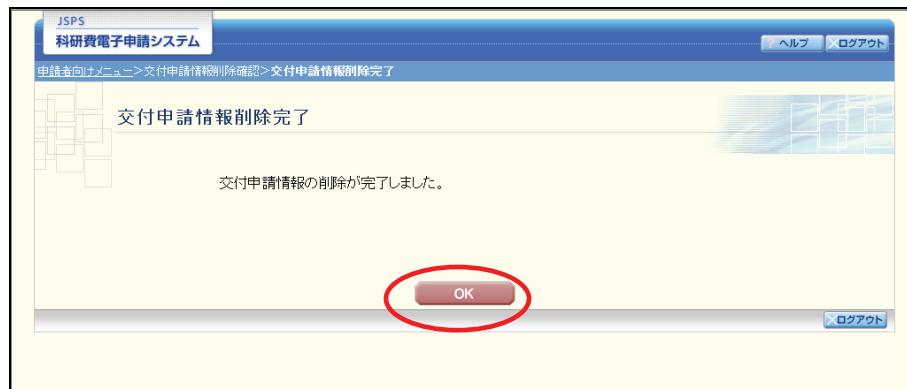
その他のボタン

[ダウンロード
(交付申請情報確認)]

交付申請書のPDFファイルをダウンロードします。
ファイルのダウンロード方法は「2.2.1 交付申請に関連する書類のダウンロード」を参照してください。

他のボタン	
[ダウンロード (支払請求書確認)]	支払請求書のPDFファイルをダウンロードします。 ファイルのダウンロード方法は「2.2.1 交付申請に関する書類のダウンロード」を参照してください。
[キャンセル]	交付申請データを削除せずに、「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面を表示します。

- ③ 「交付申請情報削除完了」画面が表示されます。[OK] をクリックします。



- ④ 「課題管理（学術研究助成基金助成金）」画面が表示されます。「交付申請書」欄及び「支払請求書」欄が「削除（申請者）」となっていることを確認してください。

年度	交付申請書 [D-2-1] 削除(申請者) ◆入力	支払請求書 [D-4(初年度)、F-2] 削除(申請者)	実施状況報告書 [F-6-1、F-7-1] 実績報告書 [F-6-2、F-7-2]
平成20年度			
平成21年度			
平成22年度			
平成23年度			
平成24年度			